

令和6年3月1日
佐沼明星こども園

令和5年度の最後の月は、「ひなまつり」と「お誕生会」からスタート。子どもたちの健やかな成長を願い、誕生をお祝いし、穏やかな中にも緊張感のある時間となりました。0~2歳児にとって1年はとても成長の著しい時期です。この頃から幼児の個性が芽生え始めています。この個性は大人になっても残っています。この1年、子どもたちがどれだけ成長したか、どんなところが著しく成長したか振り返る良い時だと思います。大人はどうしても子どもたちのできないところ、よくないところに目や心が向いてしまいます。そして、そこを指摘したり叱ったりしがちですが、それは子どもたちの成長にマイナスの影響しか与えません。良かったところ頑張ったところ、辛抱したところなどを賞賛してあげてほしいと思います。そして期待を持って新たな年度に向かっていきましょう。新しいクラス・新しい先生、新しいお友達とわくわくした気持ちで4月を迎えるようにしたいものです。

3~5歳児は、今のクラスの仲間との生活もそろそろ終わりの時期を迎えます。子どもたちが、「園に行きたい」「何組になるんだろう」「小学校はどんなところだろう」とこれからの生活に希望を持って過ごすことができるためには、一人一人の心に「大丈夫」の芽が育っていることが大切です。自分が大事にされているという実感、困っている時に助けてもらったという経験は、いつも見守られているという安心感となり、クラスが変わっても、進学しても「この社会は生きていくに値するすてきなところだ」「私は大切な一人だ」と、希望を抱いて生きていくことにつながるのではないのでしょうか。

とはいえ、園という集団の中にいると、安心してばかりはいられません。うまくいかないこと、けんかをする事、心配になること……。子どもたちの心は毎日大きく揺れ動いています。そんな時こそ保育者は、子どもたちの心に寄り添い一緒に考えたいと思います。子どもたちはその都度「大丈夫」と小さな山を越えながら、社会に向かって心を開いていくのだと思います。

“とびだて 春風の中を”



3月の仏教目標 **智慧希望** (ちえきぼう) …希望を持ち楽しく暮らそう

「智慧」とは、目先のことでなく、「楽しいこととは何だろうか……」「優しくすることとは何だろうか……」というように、行動に移す前に十分に考えることです。「希望」とは、「富や名誉にとらわれることなく、未来に望みを持ち続けること」です。

その2つの意味を合わせると、「智慧希望」とは「いつも希望を胸にもち、明るい明日の生活を目指して、よく学び、すべての人の楽しみを生み出すように、一生懸命に努めること」となるでしょう。

ここで例えば、子どもの「遊び」にあてはめてみましょう。

子どもたちが、「どうすればお友だちと仲良く遊べるかな」と行動に移す前に考えることが「智慧」へとつながり、そこから、「お友だちを優しくさそえば、たくさんのお友だちと遊べるかな」と考えて、行動に移すことが「希望」になります。

そこで、保育者としてどのような関わりができるのかと考えると、子どもたちから「どうしたら良いの？」と聞かれても、すぐに答えを出すのではなく、行動に移す前に話をすることにより、子どもたちの基礎を育む良い機会となります。基礎(智慧)を築ければ、その先にはいろいろな答え(希望)を導き出すことができます。それが今回の徳目「智慧希望」となるのです。

4月から子どもたちには新しい環境となりますが、「智慧希望」を意識し、どのように環境が変わっても順応できる気持ちを、子どもたちの心のなかに育めるような保育をしていきたいと思えます。

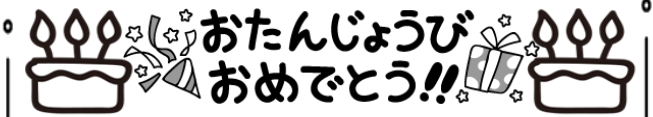
3月の行事予定

- 1日(金) ひなまつり
外国語指導助手訪問
(そら組)
- 6日(水) 誕生会(完全給食)
幼児体育
- 7日(木) (にじ・そら組)
お別れ会食会
- 9日(土) (完全給食)
一日入園
- 13日(水) (新入園児)
- 14日(木) 彼岸会
園外保育(そら組)
英語教室
- 21日(木) (にじ組)
修了・卒園式
- 22日(金) ~ 1号認定春休み

3月 生まれのおともだち

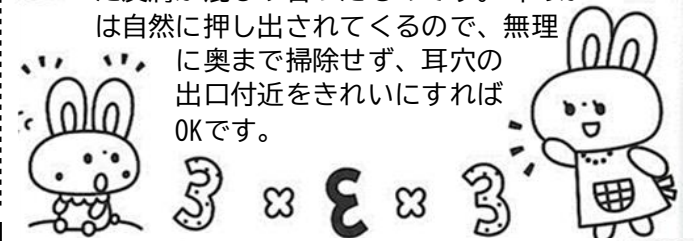
- かぜ組
- 3日
- 8日
- 24日
- 28日
- にじ組
- 19日
- 22日

ひなた・つき・ほし・そら組に誕生月のおともだちはいませんでした。



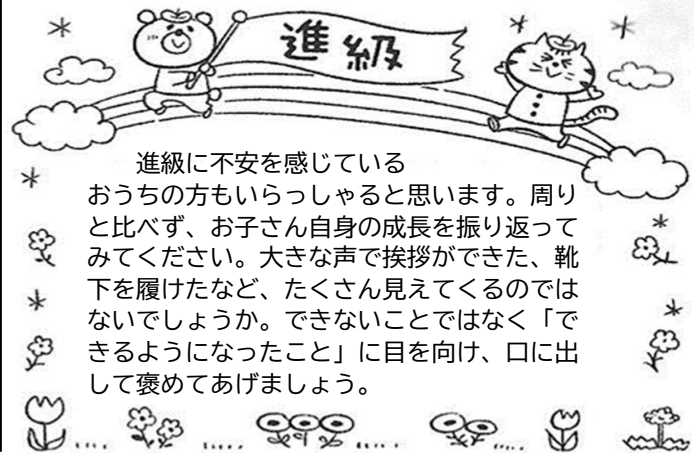
3月3日 耳の日

3月3日は「耳の日」です。耳は、音を聞いたり体のバランスを取ったりする役目があります。また、耳あかは、穴の出口に近い耳垢腺(じこうせん)から出る粘り気のある液体と、古くなってはがれた皮膚が混じり合ったものです。耳あかは自然に押し出されてくるので、無理に奥まで掃除せず、耳穴の出口付近をきれいにすればOKです。



新年度に向けて

- 洋服・靴のサイズや名前の確認をお願いします。名前は、はっきり分かるようにお願いします。
 - 洋服・靴は子どもの動きやすさを重視してください。
 - その他の用品も破損等がないか確認をお願いします。
- 4月以降も、子どもたちが思う存分活動できるように、ご準備を進めてください。



進級に不安を感じている

おうちの方もいらっしゃると思います。周りとは比べず、お子さん自身の成長を振り返ってみてください。大きな声で挨拶ができた、靴下を履けたなど、たくさん見えてくるのではないのでしょうか。できないことではなく「できるようになったこと」に目を向け、口に出して褒めてあげましょう。

保護者の皆様のご理解とご協力に支えていただき、園活動は今年度の最終月に入ります。保護者の皆様と手を携え、個々のお子さんの来年度に向けた成長をうながすように保育に尽力してまいります。よろしくお願いいたします。